研究実施のお知らせ

2026 年 8 月 14 日 ver.1.0

研究課題名

糖尿病患者における腎予後予想としての糖尿病性神経障害に関する検討（後ろ向き）

研究の対象となる方

2017 年 4 月から 2021 年 12 月の間に島根大学医学部附属病院内分泌代謝内科に入院し、2 型糖尿病と診断され、治療を受けられた方。

研究の目的・意義

糖尿病の患者さんは合併症の評価のため、たくさんの検査を行っています。自律神経異常や簡易的な神経伝導速度検査の異常が腎機能の推移と関連しているというデータがありますが、当院でも行っている神経伝導速度検査や心電図における QTc との関連などはわかっておりません。本研究では神経障害の程度と腎臓機能の予後に関連があるのかを検討します。神経障害の程度を調べるだけではなく腎機能の推移の予想にも役立つ場合、検査の意義が広がると考えられます。

研究の方法

・2 型糖尿病の方に関して、過去のカルテ記載を確認して、以下の項目を集積させていただきます。

診療録より：

年齢、性別、身長、体重、腹囲、血圧、糖尿病の病歴、喫煙歴、飲酒歴、既往歴、薬の内容

血液・尿検査結果より：

肝機能、腎機能、電解質、糖代謝指標、心不全指標、尿蛋白、

神経伝導速度検査、心電図指標、CVRR 指標

・2 型糖尿病患者さんの神経障害の程度と各種検査との比較を行います。また、3 年後以降の腎機能の経時的変化と関連があるのか検討します。

・個人情報に関しては、本研究のみを目的に使用します。解析、公表の際にも個人が同定できないように氏名、患者 ID を削除して取り扱います。

研究の期間

2026 年 11 月 2 日～2029 年 3 月

研究の公表

この研究から得られた結果は、医学関係の学会や医学雑誌などで公表します。その際にあなたのお名前など個人を識別できる情報を使用することはありません。

研究組織

この研究は島根大学医学部内科学講座内科学第一が行います。
研究責任者（研究で利用する情報の管理責任者）：
島根大学医学部内科学講座内科学第一　荒川　里菜

情報の利用停止

ご自身の情報をこの研究に利用してほしくない場合には、ご本人または代理人の方からお申し出いただければ利用を停止することができます。

なお、利用停止のお申し出は、2028 年 3 月までにお願いいたします。それ以降は解析・結果の公表を行うため、情報の一部を削除することができず、ご要望に沿えないことがあります。

相談・連絡先

この研究について、詳しいことをお知りになりたい方、ご自身の情報を研究に利用してほしくない方、その他ご質問のある方は次の担当者にご連絡ください。

研究責任者：
島根大学医学部内科学講座内科学第一　荒川　里菜
〒693-8501 島根県出雲市塩冶町 89-1
電話　0853-20-2183　　FAX　0853-23-8650